

利用規則について

項目	ヒアリング時案	ヒアリング結果（主な意見）	ヒアリングを受けての対応方針
休館日の設定	<p>年末年始に加え、毎週1回程度の定期的な休館日を設ける。                      （施設のメンテナンス等に必要な臨時休館日は別途）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無理のない職員配置・安定的な運営のため、定期休館日を設けること自体については概ね理解できる。</li> <li>・これまでの中央公民館では休館日を設けることなく生涯学習活動が実施されてきたことから、決まった活動曜日が休館日になってしまうと活動できなくなる懸念がある。</li> </ul>	<p>必要な職員体制を見込んだうえで年末年始以外の定期休館日は設けない方針とし、それに伴う人員配置を検討します。</p>
開館時間の設定	<p>午前9時から午後10時を基本の開館時間とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本の開館時間については異論なし。</li> <li>・準備・片付けのための時間外利用を認めて欲しい。</li> </ul>	<p>時間外利用については、事前に申告があった場合は認める方向とし、時間外利用の際の利用料金を設定する方向で検討します。</p>
受付時間	<p>午前9時から午後5時まで</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提示された時間で問題ない。</li> </ul>	<p>案のとおりとします。</p>
申込時期・利用決定方法等	<p>■大ホール                      文化芸術の利用 15ヶ月前                      上記以外 14ヶ月前～1ヶ月前                      （本番利用）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・15ヶ月前から12ヶ月前の申込みがよい。</li> <li>・大ホールと小ホールの申し込み時期は統一されている方がわかりやすい。</li> </ul>	<p>大小ホールとも15ヶ月（文化芸術以外は14カ月前）からとします。</p>
	<p>■小ホール                      文化芸術の利用 13ヶ月前                      上記以外12ヶ月前～1ヶ月前（本番利用）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールと小ホールの申し込み時期は統一されている方がわかりやすい。</li> </ul>	<p>大小ホールとも15ヶ月（文化芸術以外は14カ月前）からとします。</p>
	<p>■その他の諸室                      【大・小ホールとの同時利用】                      大・小ホールの申込時                      【単独利用】                      9ヶ月前</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「年間計画が決まっているので早めに申込みがしたい」という団体は13ヶ月前からの申込みを希望。</li> <li>・「活動日や人数がある程度近くなると決定しないので、なるべく近い方がよい」という団体は9カ月前より近い時期を希望。</li> <li>・キャンセル期限を2～3ヶ月前にするのであれば申込みが早くてもよい。</li> <li>・月毎の申込みではなく定期利用を求める。[約20団体]</li> </ul>	<p>申込受付は6ヶ月前からとします。                      定期利用については登録団体制度と合わせて検討します。</p>
連続利用日数	<p>原則2週間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題ない。</li> </ul>	<p>案のとおりとします。</p>

使用料金設定の考え方について

項目	ヒアリング時案	ヒアリング結果（主な意見）	ヒアリングを受けての対応方針
施設全体に関する こと	利用者の居住地（市内・市外）等による違いは設けない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理解できる。</li> <li>・市内を優先すべき。[2団体]</li> </ul>	使用料について居住地による違いは設けませんが、市内利用者の優先的な対応（申込時期の優先）について検討します。
	冷暖房料金は施設使用料に含めた設定。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異議なし。</li> </ul>	案のとおりとします。
	受益者負担の考え方から、基本的に減額・減免の規定は設けない方針とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考え方自体は理解できるが、使用料金の設定金額とあわせて見ると（(案)のとおり料金では団体の活動費では負担が出来ず、活動が継続できなくなるなど）何らかの形での負担の軽減を求める。[約40団体]</li> <li>・旧来の登録団体制度の見直しの必要は理解できる。[約20団体]（特に趣味のサークル活動については、以前から活動している団体が減免を受けているのに対し、新規に活動を始める団体は減免が受けにくいことは問題。活動内容が適切に評価される制度がよい。シルバー割引、高校生割引等の別の割引制度がよい。）</li> <li>・サークル活動とは異なる福祉団体の利用、公益的な内容を含む活動については減免を継続するべきではないか。（別の助成制度等に変更していくことは理解しにくい。）</li> </ul>	旧来の登録団体制度も含め、減額・免除の制度や別途割引制度について検討します。
大ホールに関する こと	■本施設の大ホールで公演等を行うことを前提とした準備利用の使用料金を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要。割引設定に期待する。</li> </ul>	割引料金を検討します。
	■大ホールの舞台のみを利用する場合の（練習利用等）使用料金を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要。割引設定に期待する。</li> </ul>	割引料金を検討します。
	■1階席のみを使用する場合の使用料金を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1階席のみの利用が多くあるので、利用しやすい料金の設定を求める。[ホール利用を想定する団体のほぼ全て]</li> </ul>	割引料金を検討します。
	■入場料を徴収する場合、入場料の料金設定により段階的な使用料金を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【入場料を2,000円以下と、2,000円を超える料金の2区分にすることについて】</li> <li>・特に異議なし。</li> <li>・無料の場合を設定すべき。[2団体]</li> <li>・アマチュア団体では、チケット代で収益を上げるつもりはないが「少しでもお金を払ったのでせっかくだから観に行こう」と思ってもらえるように、数百円でチケット販売をしている。2,000円のボーダーはよい。[1団体]</li> </ul>	入場料を2,000円以下と、2,000円を超える料金の2区分の方向で検討します。
展示室に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> <li>■展示利用を行うことを前提とした準備利用の使用料金を設定する。</li> <li>■（設計と調整のうえ）展示室の一部のみを利用する場合の使用料金の設定を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備利用や部分利用の料金の設定があるのはよい。</li> <li>・別途示された使用料金の設定額と合わせて（これまで中央公民館のロビーが無料だったこともあり）この料金案では利用できない。[展示活動を行う団体全て]</li> </ul>	準備利用や部分利用の設定を含めた料金案を検討します。

使用料金について

ヒアリング時案							ヒアリング結果（主な意見）	ヒアリングを受けての対応方針		
			午前 (9時～12時)	午後 (13時～17時)	夜間 (18時～22時)	全日 (9時～22時)				
大ホール	平日	入場料を徴収しない場合又は、 2,000円以下の入場料を徴収する場合	23,430	33,440	40,480	97,350	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備利用、練習利用の料金設定は出来るだけ安くしてほしい。</li> <li>・備品料金はセット料金などの設定も検討してほしい。</li> </ul> <入場料設定について> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に異議なし。</li> <li>・無料は別枠とすべきではないか。</li> <li>・アマチュア団体では、チケット代で収益を上げるつもりはないが「少しでもお金を払ったのでせっかくだから観に行こう」と思ってもらえるように、数百円でチケット販売をしている。2,000円のボーダーはよい。</li> </ul>			
		2,000円を超える入場料を徴収する場合	35,310	50,160	60,720	146,190				
	土・日・祝日	入場料を徴収しない場合又は、 2,000円以下の入場料を徴収する場合	27,060	38,720	47,080	112,860				
		2,000円を超える入場料を徴収する場合	40,920	58,080	70,400	169,400				
大楽屋	楽屋利用の場合（ホールとの一体利用）		1,650	2,200	3,080	6,930	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に意見なし</li> </ul>	本来徴収すべき使用料を算出し、その料金と現施設の料金の比較、近隣施設との比較検証を改めて行います。 数パターンの料金案を作成し、検討する予定です。  料金が低いという意見に対しては使用料金だけでなく減額・免除の制度も合わせて検討します。		
	上記以外の場合		770（1時間あたり）							
中楽屋Ⅰ・Ⅱ	楽屋利用の場合（ホールとの一体利用）		990	1,320	1,760	4,070				
	上記以外の場合		440（1時間あたり）							
小楽屋Ⅱ	楽屋利用の場合（ホールとの一体利用）		660	880	1,320	2,860				
	上記以外の場合		330（1時間あたり）							
小楽屋Ⅰ	楽屋利用の場合（ホールとの一体利用）		大ホールの利用料金に含む							
	上記以外の場合		330（1時間あたり）							
小ホール	平日	入場料を徴収しない場合又は、 2,000円以下の入場料を徴収する場合	10,230	14,520	17,600	42,350			<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備利用の料金設定が必要。〔華道系〕</li> <li>・練習利用の料金設定が必要。示された金額では負担できない。〔軽運動系〕</li> </ul> <入場料設定について> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に異議なし。</li> <li>・無料は別枠とすべきではないか。</li> <li>・アマチュア団体では、チケット代で収益を上げるつもりはないが「少しでもお金を払ったのでせっかくだから観に行こう」と思ってもらえるように、数百円でチケット販売をしている。2,000円のボーダーはよい。</li> </ul>	
		2,000円を超える入場料を徴収する場合	15,510	22,000	26,400	63,910				
	土・日・祝日	入場料を徴収しない場合又は、 2,000円以下の入場料を徴収する場合	11,880	16,720	20,240	48,840				
		2,000円を超える入場料を徴収する場合	18,150	25,520	30,800	74,470				

ヒアリング時案		ヒアリング結果（主な意見）	ヒアリングを受けての対応方針	
リハーサル室	2,310（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案の料金では、高くて利用できない。[合唱系、伝統芸能系、軽運動系]</li> <li>・本来はリハーサル室を利用したいが、料金負担を考えると大会議室を利用する。[伝統芸能系]</li> </ul>	<p>本来徴収すべき使用料を算出し、その料金と現施設の料金の比較、近隣施設との比較検証を改めて行います。数パターンの料金案を作成し、検討する予定です。</p> <p>料金が高いという意見に対しては使用料金だけでなく減額・免除の制度も合わせて検討します。</p>	
スタジオ（1時間当たりの額）	440（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高くて利用できない。[歌唱系]</li> </ul>		
練習室（1時間当たりの額）	2,200（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来れば利用したいが、土佐清水市の体育館（880円/3時間）等を考えると、料金的に利用しない。[ダンス系、軽運動系]</li> <li>・案の料金では高くて利用できない。[伝統芸能系]</li> </ul>		
展示室 （全体利用の場合）	展示利用の場合	20,020（1日あたり）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・案の料金では高すぎて利用できない。[美術、写真系]</li> <li>・無料でなければ利用しない。[美術系]</li> </ul>
	上記以外の利用の場合	3,080（1時間あたり）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に意見なし（利用想定団体なし）</li> </ul>
大会議室Ⅰ・Ⅱ（1時間当たりの額）	1,100（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用を想定する多くの団体から高くて利用できないとの声があった。</li> <li>・団体によっては、負担が重いため、（人数的に無理があっても）中会議室を利用するという声もあった。</li> </ul>		
中会議室（1時間当たりの額）	660（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用を想定する多くの団体から高くて利用できないとの声があった。</li> <li>・団体によっては、負担が重いため、（人数的に無理があっても）小会議室を利用するという声もあった。</li> </ul>		
小会議室Ⅰ・Ⅱ（1時間当たりの額）	330（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題ない。[利用想定団体のうち半数程度]</li> <li>・やや高く負担が重い。[利用想定団体のうち半数程度]</li> </ul>		
和室Ⅰ・Ⅱ（1時間当たりの額）	770（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの団体より負担が重いとの声があった。</li> <li>・料金的には、集会所（1回1,000円）を利用するとの声もあった。</li> </ul>		
創作室（1時間当たりの額）※陶芸窯室は含まない	1,870（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用を想定する多くの団体から、高くて負担が重く、利用しにくいとの声があった。</li> </ul>		
陶芸窯室	素焼き1回（窯入れから窯出しまで3日以内）10,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素焼きと本焼きを合わせて1万円程度が限界。[陶芸系]</li> </ul>		
	本焼き1回（窯入れから窯出しまで4日以内）12,000円			
調理実習室（1時間当たりの額）	1,210（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用を想定する多くの団体から、5時間程度の利用が多いので1回6,000円を超えるのは負担が大きいとの声があった。</li> </ul>		
交流ロビー等	1平米あたり5円（1時間あたり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料金設定があることで、借りて利用できることはよい。</li> <li>・料金については「平米あたり」でイメージがわからない。</li> </ul>		
スクエアパーク等	1平米あたり3円（1時間あたり）			
その他料金に対する意見				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容が評価される減免制度であるとよい。</li> <li>・定期利用・長期利用割引があってもよいのではないか。</li> <li>・高校生以下が安く使える仕組みがあるとよい。</li> </ul>		